子どもスポーツ環境整備事業業務委託

１　目的

子どもたちが運動やスポーツと出会い、継続して取り組む機会を創出するため、複数の競技体験会を実施するとともに、AI を活用して子どもたちの身体能力や運動スキルを測定する（以下「運動能力測定」という。）。これにより、運動やスポーツに対する興味・関心を高めるとともに、競技団体との接点を創出し、子どもたちの継続的なスポーツ参加につなげることを目的とする。

２　履行期間

契約締結の日から令和９年３月 14 日まで

３　実施場所及び実施時期

長崎県内５会場　長崎市、大村市、佐世保市、壱岐市、五島市

大村市	１月 16 日（土）13:00～17:00	シーハット大村
壱岐市	１月 30 日（土）12:00～18:00	石田スポーツセンター
佐世保市	２月 13 日（土）13:00～17:00	佐世保市総合グラウンド
五島市	２月 20 日（土）12:00～18:00	五島市民体育館
長崎市	３月　６日（土）13:00～18:00	長崎県立総合体育館

４　対象者

県内の小学生

各会場 50 名程度

なお、参加者の募集及び取りまとめは発注者が行うものとする。

５　業務内容

運動能力測定の支援業務

（１）運動能力測定システムの提供

例示システム　DigSports（株式会社電通総研）

受託者は、本業務で使用するシステムを提供すること。

システムは別記１「システム機能要件一覧」の要件を満たすものとする。

（２）測定機材等の準備

受託者は、運動能力測定の実施に必要な機材を準備すること。

機材には次のものを含むものとする。

ア　測定機材　別記２を参照

イ　その他業務遂行に必要な機材

なお、机、椅子、電源その他会場設備については発注者が準備するものとする。

（３）システム利用準備及び運用支援

受託者は、測定会において運動能力測定システムを円滑に利用できるよう必要な準備及び支援を行うこと。提供内容は次のとおりとする。

ア　システム利用ライセンスの提供
イ　管理者用アカウントの発行及び管理
ウ　操作マニュアルの提供
エ　システム利用に関する事前説明
オ　運営スタッフへの操作説明
カ　問い合わせ対応
キ　システム障害発生時の対応

（4）担当者派遣及び測定会実施支援

受託者は、発注者が実施する測定会において、発注者が指定する会場へ担当者を派遣し、支援を行うこと。支援内容は次のとおりとする。

ア　機材の搬入、設置及び撤去
イ　測定機材及びシステム設定
ウ　機器動作確認
エ　測定及び機器操作に関する補助
オ　診断結果出力支援
カ　機器又はシステムに関する不具合発生時の対応

なお、担当者の派遣は県内５会場各２名とし、実施時間の目安は５時間とする。また、本業務における役割分担は次のとおりとする。

【発注者】
・会場の確保
・参加者募集
・受付及び誘導
・測定会運営

【受託者】
・運動能力測定システムの提供
・測定機材の準備・管理
・担当者派遣
・測定結果の提供

（5）運動能力測定結果の提供

結果には次の内容を含むこと。

ア　身体的特徴
イ　運動特性
ウ　競技適性
エ　適性競技の提示
オ　結果解説コメント

受託者は、参加者ごとの診断結果を提供すること。

（6）個人情報保護

受託者は、本業務により取得した個人情報について、個人情報の保護に関する法律その他関係法令を遵守すること。

6　留意事項

（1）業務実施計画書

受託者は、契約締結後速やかに業務実施計画書を提出し、発注者の承認を得ること。

計画書には少なくとも次の事項を記載すること。

ア　業務実施スケジュール

イ　実施体制

（2）安全管理

ア　受託者は、測定会で使用する機材の転倒・転落防止、配線の養生その他必要な安全対策を講じ、参加者及び関係者の安全確保並びに事故防止に努めること。

イ　システム障害時の対応体制を整備すること。

ウ　事故又は障害発生時は速やかに発注者へ報告すること。

7　納入成果物

受託者は履行期間内に次の成果物を提出すること。

（1）業務完了報告書

（2）実施状況写真データ

8　支払条件等

本業務に係る経費は、業務完了後、成果物の検査を実施し、合格した後に支払うものとする。

9　その他

（1）本業務で作成された成果物の著作権は発注者に帰属するものとする。ただし、受託者が従前から保有するプログラム及びシステムについてはこの限りではない。

（2）本仕様書に定めのない事項又は疑義が生じた場合は、発注者と受託者が協議の上決定する。

別記１　システム機能要件一覧

１　基本要件

① クラウド型システムであること
② インターネット環境で利用可能であること
③ 一般的なパソコン環境で利用可能であること

２　競技適性診断機能

① 参加者の身体情報及び運動特性データを基に競技適性診断が可能であること。
② AI、統計解析、機械学習その他客観的な分析手法を用いていること。
③ 提案対象競技数は 50 競技以上であること。
④ 複数の適性競技を提示できること。
⑤ 個人ごとの診断結果を保存できること。
⑥ 個人ごとの診断結果レポートを出力できること。
⑦ 診断結果に分析コメント又は解説を表示できること。

３　測定及び分析要件

競技適性診断に必要な身体情報及び運動特性データを基に分析できること。
分析に当たっては、下記の例示要素を含むこと。

① 身体特性
② 瞬発力
③ 敏捷性
④ 協応性又は動作特性
⑤ その他競技適性分析に必要な要素

４　結果表示機能

① 個人ごとの診断結果を表示できること。
② 適性競技を表示できること。
③ 結果を印刷できること。
④ 保護者及び児童に分かりやすい形式で表示できること。

５　運営支援機能

① 管理者アカウントを発行できること。
② 利用マニュアルを提供できること。
③ 担当者派遣に対応できること。

６　会場運用要件

① 各会場 50 名程度の測定及び診断に対応できること。
② 必要機材及び通信環境を明示できること。
③ 会場において診断結果の出力が可能であること。
④ 機材故障時に対応できる体制を有すること。

⑤ 概ね5m×5m程度の測定スペースで実施可能であること。

7　セキュリティ要件

① 個人情報保護法その他関係法令を遵守していること。
② 利用者情報を適切に管理できること。
③ 不正アクセス防止対策を講じていること。
④ データ漏えい防止措置を講じていること。

別記２

パソコン	ブラウザ Google Chrome CPU Intel Core i7 ファミリー 以上 メモリ 8GB 以上 GPU 搭載 ディスプレイ 推奨:1920x1080（アスペクト比 16:9） その他 USB / HDMI 端子
Web カメラ	視野角 78 度ウェブカメラ
モニター又はプロジェクター	55 インチ以上 プロジェクターを使用する場合は、明るい室内環境においても十分に視認できる明るさを有すること。4,000 ルーメン以上を目安とする
インターネット接続	クラウドサービス
インクジェットプリンタ	測定結果レポートを印刷 A4 サイズの測定結果レポートをカラーで出力できること。 なお、各会場 50 名程度の参加者への結果配布に対応できる性能を有すること。
スピーカー	音響装置が必要な場合
備品	カメラ固定用の三脚 PC と周辺機器の接続ケーブル（PC-モニタ等） 延長ケーブルやハブ